

News Release

2019年11月28日
NITE（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
四国支所

石油ストーブ・石油ファンヒーターの事故、5年間で57人死亡 ～四国地方における事故を中心に～

本資料は、NITE（ナイト）が経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ及び消費者庁記者クラブに対して行う、暖房器具^(※1)の製品事故を防ぐための注意喚起にあわせて、四国地方4県での事故事例を補足的に紹介するものです。

1. 四国地方での事故

(1) 年度別事故発生件数と被害状況

2014年度から2018年度の5年間にNITE（ナイト）に通知のあった製品事故情報^(※2)のうち、四国地方4県（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）で発生した、暖房器具の事故は、合計27件ありました。^(※3) このうち、24件の製品事故は火災を伴っています。

事故の被害状況では、27件の事故のうち「死亡」に至った事故は6件ですが、「重傷」が0件、「軽傷」が1件、「拡大被害」^(※4)が18件、「製品破損」が1件、「被害なし」が1件です。

種々の事故件数等詳細については、年度別事故発生件数を表1、被害状況別事故発生件数を表2、原因区分別事故発生件数を表3に示します。

なお、物的被害（製品破損）があった場合でも人的被害（重傷、軽傷）のあったものは、人的被害の区分で集計しております。

※1 本資料で対象とする製品は全国版のプレスリリースを参照。

※2 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故情報に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含める。

※3 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

※4 製品だけでなくその周辺にも被害を与えたもののうち、人的被害が確認されなかったもの。

表1. 年度別事故発生件数

		愛媛県	香川県	高知県	徳島県	合計
発 生 年 度	2014年度	1	2	3		6
	(内数)火災事故	(1)	(1)	(3)		(5)
	2015年度	3	1		1	5
	(内数)火災事故	(1)	(1)		(1)	(3)
	2016年度	2	3		1	6
	(内数)火災事故	(2)	(3)		(1)	(6)
	2017年度	2	1			3
	(内数)火災事故	(2)	(1)			(3)
	2018年度	3		1	3	7
(内数)火災事故	(3)		(1)	(3)	(7)	
合計		11	7	4	5	27
(内数)火災事故		(9)	(6)	(4)	(5)	(24)

表2. 被害状況別事故発生件数

		愛媛県	香川県	高知県	徳島県	合計
被 害 状 況	死亡	3	2	1		6
	(うち、火災事故)	(3)	(2)	(1)		(6)
	(うち、死亡者数)	(3)	(2)	(1)		(6)
	重傷					
	(うち、火災事故)					
	(うち、被害者数)					
	軽傷	1				1
	(うち、火災事故)	(1)				(1)
	(うち、被害者数)	(1)				(1)
	拡大被害	7	5	3	3	18
	(うち、火災事故)	(5)	(4)	(3)	(3)	(15)
	製品破損				1	1
	(うち、火災事故)				(1)	(1)
	被害なし				1	1
	(うち、火災事故)				(1)	(1)
合計		11	7	4	5	27
合計 (火災事故)		(9)	(6)	(4)	(5)	(24)
合計 (死亡者数・被害者数)		(4)	(2)	(1)		(7)

表3. 原因区別別事故発生件数

		愛媛県	香川県	高知県	徳島県	合計
製品に起因する事故	A: 設計、製造又は表示等に問題があったもの	3	1		1	5
	(うち、火災事故)	(3)	(1)		(1)	(5)
	B: 製品および使い方に問題があったもの					
	(うち、火災事故)					
	C: 経年劣化によるもの					
	(うち、火災事故)					
	G3: 製品起因であるが、その原因が不明のもの	1				1
	(うち、火災事故)	(0)				(0)
	小計	4	1		1	6
(うち、火災事故)	(3)	(1)		(1)	(5)	
製品に起因しない事故	D: 施工、修理又は輸送などに問題があったもの					
	(うち、火災事故)					
	E: 誤使用や不注意によるもの		2	1		3
	(うち、火災事故)		(2)	(1)		(3)
	F: その他製品に起因しないもの	2		2		4
	(うち、火災事故)	(2)		(2)		(4)
	小計	2	2	3		7
(うち、火災事故)	(2)	(2)	(3)		(7)	
G: 原因不明なもの (G3 を除く)	3	4		1	8	
(うち、火災事故)	(2)	(3)		(1)	(6)	
H: 調査中	2		1	3	6	
(うち、火災事故)	(2)		(1)	(3)	(6)	
合計	11	7	4	5	27	
(うち、火災事故)	(9)	(6)	(4)	(5)	(24)	

(2) 四国地方において発生した事故の事例

①2014年12月、愛媛県、90歳代・男性、死亡（火災）

品名：石油ストーブ（開放式）

【事故の内容】

建物2棟を全焼、1棟を一部焼損する火災が発生し、1名が死亡した。

【事故の原因】

詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に出火に至る異常は認められないことから、当該製品を使用中に、掛布団などが当該製品に接触するなどして着火し、火災に至ったものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。

②2016年2月、徳島県、年齢不明・性別不明、製品破損（火災）

品名：電気温風機（セラミックファンヒーター）

【事故の内容】

当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

当該製品のヒーター部とリード線接続部のカシメ不良により、接続部が異常発熱し、出火したものと推定される。

③2017年3月、香川県、70歳代・女性、拡大被害（火災）

品名：電気ストーブ（カーボンヒーター）

【事故の内容】

当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

当該製品の強弱切替え用に使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、出火したものと考えられる。

2. 事故の再現実験映像について

映像（動画・写真）をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+nite ロゴ」としてください。

（本件に関する問い合わせ先）

〒760-0023 香川県高松市寿町1-3-2 高松第一生命ビル5F

独立行政法人 製品評価技術基盤機構

四国支所 担当者：佐藤（さとう）、藤本（ふじもと）

電話：087-851-3961